

News Release

平成 28 年 8 月 3 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

メルテックいわき（株）に対し、 「復興特区支援利子補給金制度」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、メルテックいわき株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：飛田実、以下「当社」という。）に対し、「復興特区支援利子補給金制度」に基づく融資を実施しました。

「復興特区支援利子補給金制度」とは、東日本大震災の被災地の復興に向けて、地方公共団体が作成し国の認定を受けた復興推進計画の推進の中核となる事業に必要な融資に対して、国が利子補給金を支給することにより、事業の円滑な実施を支援する制度です。

当社は、DOWA ホールディングス株式会社のグループ企業（以下「DOWA グループ」という。）として、可燃性ごみ焼却から排出される焼却灰を原料として人工骨材を製造するとともに、希少金属を分離回収する再資源化事業を展開しています。DOWA グループでは、国内 2 拠点目の新工場を福島県いわき市に新設する計画であり、通常であれば処分場にて埋め立て処理が必要な焼却灰の再資源化を実現することで、限りある資源の有効利用を担う事業として、高い評価を得ています。

本件は、焼却灰を復興資材ともなる人工骨材として再資源化することで、最終処分量の削減促進に資することが期待され、「いわき市における環境の保全を図るとともに、経済の一刻も早い復興を図ること」を目的とする事業であるとして「復興特区支援利子補給金制度」の対象事業に認定されたもので、DBJ は当社の工場新設資金を対象に融資を実施しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後も地域の成長に資するお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

東北支店 企画調査課 電話番号 022-227-8182